

もっと知ってかすかべ

安心して暮らせるまちへ。 水害対策の現在の取り組み

令和7年度まで、1時間に100ミリの激しい雨による浸水・冠水被害を防ぐため、「100ミリ安心プラン」を進めてきました。現在は、新たに「中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト」を国や県、当河川流域の6市1町と一体になり推進しています。

主な市の取り組みは、雨水管やポンプの機能を高めて雨水をスムーズに排水する工事などです。また、大規模な河川で、流水の容量を増やすために川底の土砂を取り除く浚せつ工事も進めています。

「流域治水シンポジウム」を開催します

ゲリラ豪雨や線状降水帯が日本各地で発生し、甚大な被害が発生しています。国・県・市が連携して取り組んでいる「流域治水」の内容や、自身の対策も知っていただけるシンポジウムです。

主催 …春日部市自治会連合会、春日部市
とき …11/14(土) 15:00～16:45
ところ …正和工業にじいホール（市民文化会館）小ホール
対象 …市内在住・在勤・在学者（申し込み順）
申し込み …11/2(月)から市☎、または電話で河川課(TEL 048-736-1134)へ

もっと詳しく知りたい人はこちら



第1部 基調講演

「首都圏外郭放水路の歩みと流域治水について」

武藤 健治 氏（第2部 パネリスト）
国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所長

第2部 パネルディスカッション「みんなで考える流域治水」

コーディネーター 水越 祐一 氏（気象予報士・防災士）
パネリスト 岩谷 一弘 氏（春日部市長）
パネリスト 鈴木 美緒 氏（株式会社 grain grain 代表取締役）
パネリスト 野村 一生 氏（庄和商工会青年部 部長）
パネリスト 白石 博樹 氏（春日部青年会議所理事長）

ひだまりホール講演台の 寄贈および感謝状の贈呈

問 管財課
(TEL 048-796-5370)



春日部商工会議所の早川会頭から、市役所コミュニティ棟1階ひだまりホールで使用する講演台を寄贈していただきました。市では感謝状を贈呈するとともに、今後は市民の皆さんと、各種イベントや式典をはじめ、さまざまな場面で活用していきます。

企業版ふるさと納税の 寄付をいただきました

問 シティセールス広報課
(TEL 048-796-5985)



企業版ふるさと納税を活用し、泉工医科工業株式会社から1千万円の寄付をいただきました。寄付金は、「安心安全で魅力ある地域創生戦略事業」などに活用します。

かすかべ押絵羽子板と 特産品まつり

問 春日部商工会議所 (TEL 048-763-1122)、
商工観光課 (TEL 048-797-8029)

押絵羽子板をはじめ、市を代表する特産品の桐箱、桐製品などを職人たちが自ら販売します。銘菓の販売やお茶の特売・接待所もあります。

とき …11/21(土) 10:00～19:00
22(日) 10:00～17:00

ところ …ぴらっと広場（粕壁東1-10）

＜押絵羽子板とは＞

歌舞伎役者を題材とした「男物」は不景気をはねのける縁起物、「女物」は祝い物や季節を彩る飾り物として喜ばれています。豪華な装飾を施した「振袖」といわれるデザインは春日部発祥のものです。



かすかべ 今昔絵巻

123 静かな文化遺産 石造物の記録を残す ～市史編さん事業の取り組み～

皆さんは、街の道端や神社、公園にある石碑や石仏に目を向けたことがありますか。

これらの石造物は、昔の暮らしや人々の信仰を静かに伝えてくれる、街の貴重な文化遺産ですが、風雨や都市の変化により少しずつ姿を消し、次第



◀写真1 時代の流れの中で失われた石造物
(右)庚申塔
(左)西国坂東秩父百力所供養塔

に忘れ去られていきつつあるのも現実です。

写真1は、2基の石造物です。右の石造物は、享保10年(1725年)、江戸時代に広まった、庚申の日の集まりを記念して建てられた庚申塔です。また、左の石造物は、西国33カ所、坂東33カ所、秩父34カ所の合計100カ所の観音霊場を巡ったことを記念して、天明8年(1788年)に建てられた巡拝塔です。これらの石造物は、時代の流れの中で、現在は失われてしまいました。

市では、2基の石造物が失われる前に記録を残すことで、その大切な

写真2 拓本による記録保存▶

和紙を当てて水張りし、生乾きになったところで墨を塗ると、凹んだ部分の文字が浮かび上がる



記録を後世に伝えていく調査を行いました。

調査では、設置場所や状態を詳しく記録し、コケや泥をタワシできれいに落として刻まれている文字を確認しました。さらに写真撮影や測量、拓本を採り、将来に向けた記録保存を行いました。

このように、現在、市では市史編さん事業の一環として石造物の調査を行い、大切な記録として残す取り組みを続けています。

現在の市史編さん事業の活動状況は、春日部市教育委員会ブログ「ほごログ」や市公式☎「春日部市市史編さんだより」で随時報告しています



▲ほごログはこちら



▲春日部市市史編さんだよりははこちら

問文化財課 (TEL 048-739-6811)

市公式ソーシャルメディア



市公式魅力発信メディア



安心安全情報メール「かすかべ」

市では、防災、防犯、火災、子育て、行政、気象情報などに関する情報をメールで配信しています。



防災行政無線

放送内容は、フリーダイヤル(☎0120-899-300)で確認できます(直近の内容のみ)。
問危機管理防災課 (TEL 048-739-6830)

岩谷市長の行動記録



春日部市の世帯数と人口 (9/1現在)

●世帯数 115,692世帯 ●人口 228,695人(前月比114人減)
男▶112,941人 女▶115,753人

※世帯数・人口の集計方法が変更になったため、発行月の2カ月前の数値が掲載されるようになりました。人口には性別不詳を含むため、男女の合計と一致しない場合があります。最新の情報は市☎で



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

